



2024年8月9日

各 位

会社名 株式会社 駒井ハルテック
代表者名 取締役社長 中村 貴任
(コード番号 5915 東証プライム)
問合せ先 常務取締役
管理本部長 飯塚 勉
(TEL. 03-3833-5101)

中期経営計画の見直しに関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2023年2月14日に公表しました中期経営計画（2024年3月期～2026年3月期）の見直しを決議いたしましたので、お知らせいたします。

詳細につきましては、添付の「中期経営計画2023見直し計画」をご覧ください。

記

1. 見直しの経緯

当社グループは、2023年4月をスタートとする3ヶ年の中期経営計画を策定いたしましたが、外部環境の変化及び明らかになった内部事情等を踏まえ、基本方針及び基本戦略などの見直しを決議いたしました。

この結果、以下の通り業績計画を修正いたします。

2. 数値目標の修正（連結）

	修正前	修正後
	2026年3月期	2026年3月期
	(百万円)	(百万円)
売上高	60,000	43,000
橋梁	18,000	16,000
鉄骨	37,000	24,500
インフラ環境	4,400	1,850
その他	600	650
営業利益	5,000	1,800
(営業利益率)	(8.3%)	(4.2%)

以上



中期経営計画2023 見直し計画

2024年 8月 9日

株式会社 駒井ハルテック

1. 見直しの考え方	P. 2
2. 修正 _ 基本方針、基本戦略	P. 3
3. 修正 _ セグメント別の戦略(施策)	P. 4
4. 修正 _ 業績計画	P. 5
5. 修正 _ 資本計画	P. 6
Appendix	P. 7

1. 見直しの考え方

外部環境の変化

- 鋼橋発注量は、当初見込みを大幅に下回る形で推移
- 都内高層ビル案件は活況が途切れずに続くと見込み、現に計画初年度の2023年度は高操業となるも、2024年度以降は工事内容見直し等で延期及び中止案件が散見され、一旦下降の見込み
- 建設資材や人件費等の高騰により工事仕様変更が頻発する等、発注者側との関係に変化

明らかになった内部事情

- 橋梁事業は、鋼橋発注量が低迷するなか、柔軟な受注戦略に欠け、熾烈な競争に巻き込まれ受注で苦戦
- 鉄骨事業は、計画初年度に予想以上の高操業へ一気に駆け上がるも、発注者側の変更要望への対応の混乱や生産体制の整備の遅れ等を露呈
- 2024年6月に発生したサイバー攻撃によるシステム障害では、当社内部管理体制の脆弱性や強化課題が明らかになった

見直しの考え方

- ✓ 想定と異なる外部環境の変化、新たに明らかになった内部事情を踏まえ、計画の見直しを実施
- ✓ 生産管理体制や内部管理体制の整備にも重きを置いた経営体質の強化を意識
- ✓ 業績の飛躍的向上を主眼としていたが、如何なる環境変化にも対応できる経営体質の強さも追求し、企業価値の向上を図る

2. 修正_基本方針、基本戦略

基本方針

『技術力とブランド力』に磨きをかけ、
社会の発展に貢献する

新技術の開発とDXの推進により、
新たな事業モデルと市場の開拓に取り
組む

収益志向を高め、経営体質の強化を通
じて企業価値向上を図る

基本戦略

経営資源の最大活用を見据えた受注
活動を展開すると共に、市場動向を
適切に捉え、全社的企業価値を高め
ていく

風車ビジネスの先駆者として、新た
な領域となる「洋上風車タワー」の
製造にチャレンジし、カーボンニュ
ートラル社会の実現に貢献する

安全と品質を徹底し、生産体制を整
備のうえ、モノづくり改革に取り組
み、大型インフラ事業での貢献を通
じ収益を極大化する

サステナビリティ経営の本質を従業
員が理解し、マテリアリティの実践
を通じて、強固な内部管理体制と揺
ぎない事業基盤を構築する

技術力の源泉となる人的資本への取
り組みを強化し、働き方改革を通じ
て、人財の活性化を図る

ガバナンスの強化、情報発信の質的
かつ量的な充実を図り、株主、取引
先をはじめとするステークホルダー
との関係性を高める

3. 修正_セグメント別の戦略(施策)

	橋梁事業	鉄骨事業	インフラ環境事業
進捗	<ul style="list-style-type: none"> 計画初年度の業績には手応えも、鋼橋発注量が低迷するなか受注で苦戦 フロントローディングやDX導入による原価低減効果は限定的 	<ul style="list-style-type: none"> 予想以上の急ピッチで操業が高まり、工場機能が混乱し、深刻な収益悪化に陥った 東京トーチビル等の高難度案件を受注も、案件延期が散見され、操業下振れが懸念 	<ul style="list-style-type: none"> 海外受注不調により業績下振れ 陸上風車の製品ラインアップ拡充は、円安影響により部品選定等で進捗遅延 洋上風車タワー事業への投資57億円に着手
修正後 戦略(施策)	<ul style="list-style-type: none"> 高付加価値案件選別と工場操業安定を念頭に柔軟な受注活動を強化し、大型案件売上高シェアを高める 案件類型毎に目標売上高と目標利益率を設定し、収益志向を高めてセグメント利益を24億円とする 利益率向上にむけて、工場改革による原価低減に取り組む 工事施工、設計部署の技術者の充実を図り、対応力強化を通じ収益寄与を高める 部門間連携を強化し、新たな鋼構造物への取り組みを強化する 	<ul style="list-style-type: none"> 高難度案件の取り組みにより、技術力とブランド力を更に高める 売上高目標を245億円に下方修正も、コスト体質改善で常に利益が出る事業体質を構築 人財増強を行い、工場体制、客先対応力、提案力を強化ポイントに技術優位性を確固たるものとする 工場のデジタル改革を断行し、進捗管理と収益管理の強化を通じて、セグメント利益20億円とする 発注者との関係性強化、外注体制の最適化により、収益強大化に取り組む 	<ul style="list-style-type: none"> 日本政府が主導する「ウクライナ復興事業」にモジュール橋梁と風力発電設備導入で参画（現地企業とは覚書を締結済み） 陸上風車はスケールアップ機の開発を加速し、営業活動の並行により受注を積み上げ、売上高目標を18億円以上とする 各種開発費用が先行し、セグメント利益は赤字となるも、次代の中核ビジネスとして育成強化 洋上風車タワー事業では、納入先となる風車メーカーとの連携を強化し、年産30本の生産体制構築を目指す

4. 修正_業績計画

中期経営計画 2023

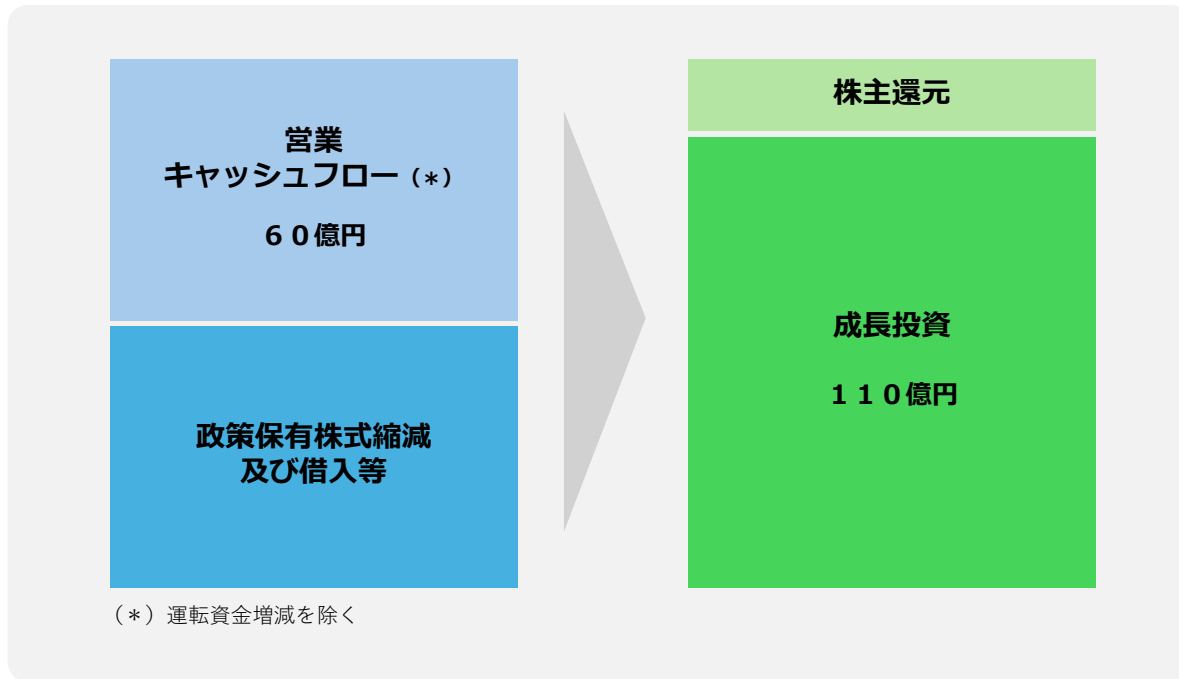
<百万円>

(連結)	最終年度 当初計画 (2025年度)	最終年度 修正計画 (2025年度)
橋 梁	18,000	16,000
鉄 骨	37,000	24,500
インフラ環境	4,400	1,850
その他	600	650
売上高	60,000	43,000
橋 梁	2,430	2,400
鉄 骨	3,900	2,000
インフラ環境	700	▲ 50
その他	▲ 560	▲ 1,150
セグメント利益	6,470	3,200
営業利益 (利益率)	5,000 (8.3%)	1,800 (4.2%)
経常利益	4,700	1,700
帰属当期純利益	3,300	1,200
(新規事業開発費)		(1,400)
上記を除く 営業利益 (利益率)		3,200 (7.4%)

業績計画修正の考え方

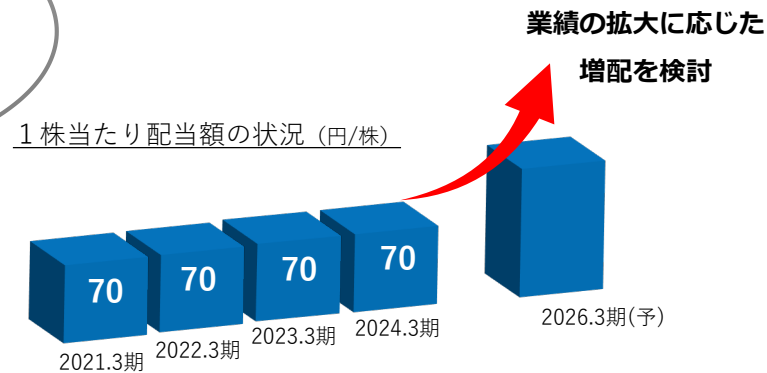
- 想定と異なる外部環境の変化、新たに明らかになった内部事情を踏まえて、基本方針、基本戦略、事業セグメント別戦略（施策）の見直しを行ったことより、左記の通り業績計画を修正
- 「業績の飛躍的向上」から「経営体質の強化」への軸足移行により、特に利益水準は大幅下方修正（営業利益 50億円 ⇒ 18億円）となる
- 重要指標としている営業利益率は、新規事業開発費を除くベースで7.4%（営業利益 32億円）を計画し、一定の収益を獲得する
- 今回、業績計画を見直すものの、現時点では、東京証券取引所市場区分（プライム市場上場維持）に関する方針は不変

5. 修正_資本計画



【当初計画からの変更】

- ・ 成長投資
80億円 ⇒ 110億円
- ・ 営業キャッシュフロー
100億円 ⇒ 60億円



計画期間中の資金計画、投資計画の概要

- 成長戦略は緩めることなく、投資額水準を110億円（当初計画比+30億円）とする
成長投資の主なものは、洋上風車タワー製造ライン整備、陸上風車製造ライン拡張、橋梁事業と鉄骨事業の工場改革
- 今回見直しによる成長投資額上方修正（+30億円）と営業キャッシュフロー下方修正（▲40億円）の手当てとして、政策保有株式縮減及び借入等による資金調達を計画
- 営業キャッシュフロー、政策保有株式縮減及び借入等により得た資金を成長投資と株主に還元
- 株式配当については、現行水準（年間配当70円/株）を基本とし、利益増強により得た資金を成長投資と増配にバランスよく充当

Appendix



会社概要

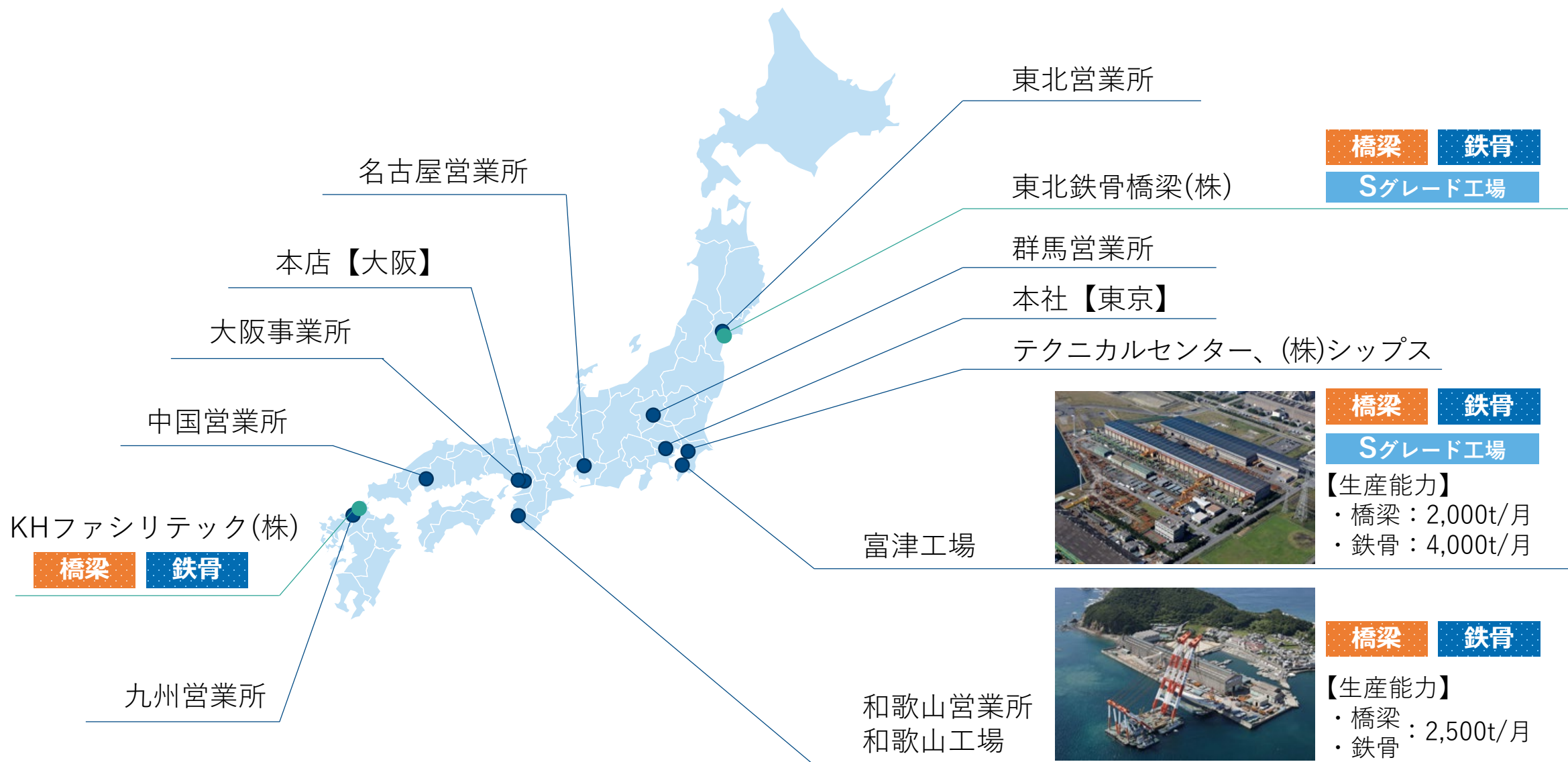
街をつなぐ・支える・守る

商号	株式会社駒井ハルテック（英訳名 KOMAIHALTEC Inc.）
設立	1883年（明治16年）創業
本社所在地	東京都台東区上野一丁目19番10号
従業員数	632名（2024年3月末・連結）
資本金	66億1,994万円（2024年3月末）
事業内容	<p>【橋梁事業】 橋梁の設計・製作及び現場架設、鋼橋の現場工事の施工及び維持補修</p> <p>【鉄骨事業】 鉄骨・鉄塔の設計・製作及び現場建方</p> <p>【インフラ環境事業（再生可能エネルギー・海外インフラ事業）】 風力発電システム及び太陽光発電システムの設計、製作、施工</p>
関連会社	<p>【連結子会社】</p> <p>東北鉄骨橋梁（株）・・・ 鉄骨・橋梁</p> <p>（株）シップス・・・ 印刷・不動産</p> <p>KHファシリテック（株）・・・ 鉄骨・橋梁</p>

沿革



事業所・工場



お問い合わせ先

株式会社 駒井ハルテック

住所 〒110-8547 東京都台東区上野一丁目19番10号

TEL 03-3833-5101

この資料に掲載している情報の一部には、将来の業績に関する記述が含まれています。
こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。
将来の業績は環境の変化などにより、実際の結果と異なる可能性があることにご留意ください。